

⚠ 知ることは、最初の事故予防。

森林空間活用におけるリスクマネジメントセミナー

近年、ツキノワグマ、ヤマビル及びマダニなどの危険生物への対応は、森林空間を活用してプログラムを提供する者にとって重要な課題となっています。

本セミナーでは、西海太介氏の著書「身近にあふれる危険な生き物が3時間でわかる本」に基づき、危険生物の生態や被害防止対策、事故発生時の対応方法及び安全管理マニュアルの整備手法について学びます。

身近にあふれる 危険な生き物が 1日でわかるセミナー

～ツキノワグマ・ヤマビル・マダニ編～



ツキノワグマ



ヤマビル



マダニ

本セミナーで学べる 4つのポイント

1 マダニの生態と対策



マダニの生態やリスクを理解し、効果的な対策を学びます。

2 ヤマビルの生態と対策



ヤマビルの特徴や危険性、被害を防ぐための方法を学びます。

3 ツキノワグマの生態と遭遇防止対策



ツキノワグマの生態や行動を知り、遭遇を防ぐためのポイントを学びます。

4 安全管理マニュアル作成のポイント



事故を未然に防ぐための安全管理マニュアルの作成方法を学びます。

こんな方におすすめ!

- 自治体職員
- 森林サービス産業事業者
- アウトドア事業者
- 木育・森林環境教育関係者
- その他、森林空間を活用して活動されている人

講師 西海 太介 氏

一般社団法人セルズ環境教育デザイン研究所 所長
玉川大学農学部非常勤講師



高尾ビジターセンターや横須賀2公園での自然解説員経験を経て、2015年「セルズ環境教育デザイン研究所」を創業。危険生物のリスクマネジメントを専門とし、近年はマダニ対策の研究を行うほか、マムシ抗毒素（血清）の生成事業にも関わっている。
その他「生物学研究教室」の開講、メディア出演や執筆・監修などにも幅広く携わり、「危険生物対策」と「生物学」の普及に取り組んでいる。
著書に、『身近にあふれる危険な生き物が3時間でわかる本』（明日香出版社）、『危ない動植物ハンドブック』（自由国民社）など。

日時 令和8年 9月10日(木)
10:00～16:00 (受付 9:40～)

会場 高山市民文化会館
(高山市昭和町1-188-1)

定員 50名(先着順)

参加費 無料

お申込みはこちら



<https://logoform.jp/form/T8mB/1707664>

主催 岐阜県 協力 ぎふ森のある暮らし推進協議会

岐阜県 林政部 森林活用推進課 ☎ 058-272-1111 (内線4345)

このセミナーは、清流の国ぎふ森林・環境税を活用して開催しています。